

JA 北九の「今」を届ける広報誌

JA だより

またきゅう

つなぐ、はぐくむ、あなたの未来へ。JA 北九

2023
1

Vol.159

1月の訪問日

🌸 25(水)

🌸 26(木)

🌸 27(金)

あけまして
おめでとうございます

02 新年のごあいさつ ▶ 代表理事組合長 森 克己

JA北九農事組合組織 運営委員会 委員長 吉本 保

JA北九女性部 部長 安田 美佐子 / JA北九青年部 部長 白木 孝志

10 特集 ▶ はじまります! 「インボイス制度」

新年のごあいさつ



実践から浸透へ 自己改革で実現する 持続可能な未来へ向けたJAの役割発揮

代表理事組合長 森 克己



組合員、ご家族の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年度から引き続き新型コロナウイルス感染症が未だに収まらず、感染拡大の防止のため様々なご苦労が絶えない日々が続いていることと存じます。当JAにおきましても職員への感染による事業所の臨時休業など様々な影響が生じた中で、組合員の皆様、利用者の皆様にはご迷惑をおかけしたこと、また大変なご協力とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、農業を取り巻く情勢は、農業従事者の高齢化や後継者不足に加え、新型コロナウイルス長期化の影響による農産物価格の低迷、また、追い打ちをかけるようにロシアのウクライナ侵攻などの影響による肥料・飼料・燃料等の生産資材の高騰など、農業経営は非常に厳しい環境に置かれています。さらには、デジタル化、地球温暖化、自然災害の頻発激甚化、SDGsをはじめとした持続可能な社会実現への潮流など、まさに時代の転換期にあるといえます。

このような状況を踏まえ、国および県は肥料価格高騰対策として海外原料に依存している化学肥料の低減や堆肥等の国内資源の活用を進めるための取り組みを行う農業者に対

し、肥料コスト上昇分の一部を支援することを通じて、農業経営に及ぼす影響を緩和する対策等を講じております。当JAにおいても組合員を対象に本対策の説明会の開催並びに申請会において、申請手続きを支援させていただきます。

JAグループ福岡では、不断の自己改革の基、本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」のめざす姿を踏まえて、「食料・農業基盤の確立・強化」「地域組織・事業基盤の確立・強化」「JA経営基盤の確立・強化」の3つの柱立てを行い、新たな中期3カ年経営計画として取り組んでおります。

当JAにおきましても、このような自己改革を組合員の皆様へ実感して頂くため、広報誌やホームページ等で活動報告を行うとともに、昨年に引き続き組合員との対話活動を通じての要望を反映させた、「農業振興支援策」を取り組んでおります。また、JAグループ福岡の基本方針の下、新たな中期3カ年経営計画に即して様々な取り組みを実践しているところでございます。「食料・農業基盤の確立・強化」では、最大の課題である農業就業人口の減少・農業従事者の高齢化に伴う生産基盤の脆弱化を食い止めるために、新規就農者の確保・

育成に努めております。併せて消費者ニーズをとらえた販売力の強化、「みどりの食料システム戦略」に沿った安全安心な農業生産を目指しているところです。「地域組織・事業基盤の確立・強化」では、多様化した組合員構成に対応するため、JAの組織基盤を再建し、組合員の皆様が積極的に組合の事業を利用し、活動に参加して意思反映・運営参画いただけるようにアクティブ・メンバーシップの取り組みを行っております。「JA経営基盤の確立・強化」では、「成長戦略」として、農業関連事業を中心とした各事業の質量の拡大と強化に向けた取り組み、「効率化戦略」として、事業管理費削減の取り組みによる収支改善を実践し、持続可能な組織として盤石な経営基盤を構築し、農業者の所得増大に貢献していく所存でございます。

結びに、今後も「JAの第二義は、農家組合員と向き合うこと」という信念のもと、役員一同「丸となって改革に取り組んでまいりま



豊かな自然をはぐくむ 未来を目指して

JA北九農事組合組織
運営委員会 委員長

吉本 保



明けましておめでとうございます。組合員ならびにご家族の皆様には謹んで新春のお喜びを申し上げます。

令和4年は、新型コロナウイルス感染症との戦いが長期化し、世界情勢の悪化による資材価格の高騰など、今までの日常とは大きく変化した1年でありました。

また、JAにとってもデジタル化への対応やSDGsへの貢献、信用・共済事業をはじめとしたJAを取り巻く経営環境が急激に変化しています。このような環境に適応していくためには改めて「JA北九のスローガン」つなぐ、はぐくむ、あなたの未来へ」を基に、豊かな自然をはぐくむ未来を目指し、持続可能な農業、事業経営に向けしっかりと取り組んでいくことが重要となります。

結びにはなりますが、令和5年は兎年です。十二支の兎には、おとなしくて穏やかなイメージがあるほか、安全の象徴という意味が込められています。また兎の特徴といえは跳躍力。飛躍や向上という意味も込められているそうです。この謂われにあやかり、令和5年が豊穰の年となること、新型コロナウイルスの一日も早い収束と皆様のご健勝をご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



想いをひとつに、 仲間の輪広げ、 次代につなぐ

JA北九女性部 部長
安田 美佐子



明けましておめでとうございます。日頃より、女性部の活動にご理解とご支援をいただきまして誠にありがとうございます。

令和4年度のJA北九女性部は、JA福岡県女性協議会が掲げる新3カ年計画「JA女性 想いをひとつに かなえよう」みんなでHAPPY!!の「つなごう」」「まもろう」「かかわろう」「みつけよう」の4つの柱を基に活動を展開しています。

まだまだ、コロナ禍ではありますが、コロナ感染症対策を万全に行った上で、4月は女性部総代会、7月には延期となっていた全体ふれあいの旅として、福岡ホテルランチ日帰りの旅を実施することが出来ました。また、11月には3年ぶりとなる文化祭を開催し、各支店や家の光記事活用グループ活動の作品展示と、ミセス♡シヨラさんの記念公演の二本立てで実開催でき、女性部員の皆さんに大変喜んでいただきました。これからは地域の中で私たちが今、出来ることを考え、工夫し、想いをひとつにして取り組み次代につないでいけるように仲間の輪を広げていきたいと考えています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



若手農家が声を上げ、 食と農を守り、 繋いでいく！

JA北九青年部 部長
白木 孝志



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また日頃より青年部活動に對しまして、温かいご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

令和4年度の活動におきましては、コロナ禍で多くの制限はあるものの、大会やイベントへの参加が可能になり、少しずつではありますが、通常の青年部活動を取り戻しつつあります。

農業を取り巻く環境は年々厳しい状況になっておりますが、私たち若手農家が声を上げ、日本の食と農を守り、次世代に繋いでいかなければなりません。その為に「まずは地域農業は私たちが背負っていく」という信念を胸に、農業振興・発展を目標に日々奮闘しております。

結びに、皆様にとって実り多き一年となるようご祈念申し上げますとともに、さらなるご支援、ご協力をお願い申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

フォトスケッチ PHOTO SKETCH

JA北九で行われた活動を写真でプチ報告

11/8 農業用廃プラスチック類回収



遠賀営農経済センター

遠賀営農経済センターで農業用廃プラスチック類の回収を実施し、この日は約16tを回収しました。10月から12月にかけて管内各地区で日程を設け回収しました。



11/11 花卉部会鉢物班出荷検討会



石田支店

花卉部会鉢物班は出荷検討会を開催しました。約1年かけて栽培した色鮮やかなシクラメンのクリスマスシーズンに向けた出荷を控えたこの日、生産者らは市場関係者の現地視察を受け入れ、生育状況などを共有し、単価や販売方針など今後の出荷について協議しました。



11/10 遠賀ブロッコリー部会 出荷目合わせ会



糠塚集出荷

ブロッコリー部会は、糠塚集出荷場で出荷目合わせ会を開催しました。この日出荷されたブロッコリーを遠賀営農二課職員がスケールを用いて測定し、大きさや形などの出荷規格を部会員とともに確認しました。



11/17 小葉春菊出荷目合わせ会



山本集出荷場

小葉春菊出荷組合は山本集出荷場で出荷目合わせ会を開催しました。各生産者が当日出荷した小葉春菊を出荷組合長が手に取り、重量や茎の切り口、葉の色などを点検しながら出荷規格を確認しました。



11/15 いちご部会販売協議会



遠賀営農経済センター

いちご部会は遠賀営農経済センターで「博多あまおう」の販売協議会を開催し、部会員と市場関係者らが出席しました。令和3年度販売実績を確認しながら、今後の販売方針などについて協議しました。



11/17 若松潮風®キャベツ全体会議



若松潮風®キャベツ

若松そさい部会キャベツ班は、若松野菜集出荷場で全体会議を開催しました。10月下旬から若松潮風®キャベツの出荷を開始した同班では、出荷が本格化する12月を前に、令和3年度の販売実績や令和4年度の作付状況の報告、また、生産・販売戦略などについて協議しました。安定供給体制の構築や、SNSを活用したPRを通じた選ばれる産地づくりなどに取り組んでいます。



11/17 松ヶ江北小学校児童農業学習へ協力

小倉南区で大葉春菊を栽培する岡村資巳氏は、門司区の松ヶ江北小学校の児童らの農業学習を受け入れました。岡村氏が北九州市特産の大葉春菊の特徴や栽培方法などについて説明すると、児童らは熱心に質問してメモをとっていました。また、前年度に受け入れた児童らが作成した学習成果の資料を先生から渡された岡村氏は、喜びと笑顔で内容を確認していました。



小倉南区



小倉南区

中尾小学校稲刈り体験



刈り取った稲を干す児童ら（八幡西区）

11月4日には、桑園英樹氏のは場で、中尾小学校の児童らと稲刈り体験を行いました。桑園氏と八幡支店職員らの指導のもと、児童らは手作業で刈り取った稲を束にして干していききました。児童らは稲を束にする作業に苦戦していましたが笑顔で取り組んでいました。



JA 北九ホームページが 新しくなりました！

営農情報やイベントのお知らせのほか、お得なキャンペーンや特産品紹介、料理レシピなど、今後も様々な情報を掲載予定です！是非チェックしてみてください！

スマートフォンでも見やすくリニューアル！



新JA北九ホームページはこちら
<https://www.ja-kitakyu.or.jp/>
JA 北九

最新の営農経済情報を タイムリーにお届けします！



「JA北九 TAC通信」では、さまざまな
営農経済情報を配信していきます。



例えば…

・営農情報・病害虫情報
・稲作情報、稲作ごよみ・経済情報
などなど、ホームページなどに
掲載している情報をいち早く配信いたします！



LINE 公式アカウント
JA北九 友だち登録をお願いします！



このQRコードを
読み取ってください



ご利用の際は、ソーシャルメディアポリシーをご覧ください。

登録方法が不明な場合は、お気軽に職員までお尋ねください

※JA北九公式LINE「JA北九 TAC 通信」は農業者・正組合員向けとなります。

女性部の活動報告



11月22日 活動発表で交流深める／JA北九女性部文化祭



ライブの様子

祝辞を述べる森克己
代表理事組合長



ベジフルフラワー



作品展示で交流する様子

JA北九女性部はクラウンパレス北九州で文化祭を開催しました。

文化祭は女性部の全体行事として、活動発表などを通じ、部員同士の交流を深め、仲間づくりの輪を広げることを目的に、2年に一度開催しています。

会場では各支店・活動グループごとに展示した手芸や寄せ植えなどの作品を部員らが見て回り、今後の活動の参考にしようという意見を交わす姿が見られました。また、この日のために前日から女性部役員が中心となり作製したベジフルフラワーも展示、注目を集めていました。

安田美佐子女性部長は「文化祭は貴重な活動発表の場、部員同士交流を深め、有意義なものにしたい。コロナ禍でも出来ることから活動していこう」と部員へ呼びかけました。

来賓祝辞では森克己代表理事組合長が「文化教育活動を通じて、生きがいや健康づくり、地域の輪を広げてほしい」と述べました。

記念公演では、福岡県を中心に活動する女性3人ユニット「ミセス♡ショコラ」のライブで、ジャズやラテンの曲のアレンジ演奏、トークなどを楽しみました。



本店

質問する青年部長の
白木孝志氏



遠賀郡遠賀町



山本集出荷場

JCOM取材の様子



若松野菜集出荷場

氷詰めされたブロッコリー

若松そさい部会ブロッコリー班 全体会議

11月7日、若松そさい部会ブロッコリー班は、若松野菜集出荷場で全体会議を開催しました。

10月20日から出荷を開始した同班は、令和3年度の販売実績や令和4年度の販売方針などについて協議し、出荷規格などを確認しました。

同班が出荷している若松産ブロッコリーは集荷時に氷詰めするなど鮮度にこだわっています。また、同班の役員が、生産者が出荷した箱詰めされたブロッコリーの状態や出荷規格が守られているかを定期的に点検するなど、品質の維持・向上に取り組んでいます。

大葉春菊出荷本番に向け出荷 目合わせ会／JA北九野菜部 会大葉春菊出荷組合

11月16日、大葉春菊出荷組合は山本集出荷場で出荷目合わせ会を開催しました。

市場関係者からの市況報告の後、生産者が大葉春菊の規格や重量、袋詰め方法などを確認しました。令和4年度は新たに2人の生産者が増えたこともあり、品質統一に向けて生産者間で熱心に意見を交わす姿が見られました。10月から始まった大葉春菊の出荷は、11月から出荷最盛期をむかえ、3月頃まで続く予定です。現在同組合では、大葉春菊の認知度向上のため、各種メディアを通じたPR活動に積極的に取り組むとともに、歴史ある大葉春菊のブランド力強化に向け、生産者や関係者と協議を進めています。11月24日にはJCOMの番組取材で北九州市特産の大葉春菊の特徴や食べ方などをPRしました。

工事の安全を祈願／やさい畑 おなが店地鎮祭

11月4日、やさい畑おなが店の新築建替工事の地鎮祭を、遠賀郡遠賀町の建設予定地で執り行い、JA役職員や設計・監理および施工業者らが参列しました。

式典では地鎮の儀において森克己代表理事組合長が鎌入れを行い、関係者が玉串を捧げ、工事の安全を祈願しました。

同店舗は建物の老朽化、直売所機能の強化を目的に新築建替工事を行っており、現在、建替工事を行う店舗の隣の敷地の仮設店舗にて営業を行っています。新たな店舗は令和5年度の春頃完成予定です。

JA北九青年部と常勤役員の 意見交換会

11月8日、本店でJA北九青年部と常勤役員との意見交換会を開催しました。青年部がJAに対する意見や要望を常勤役員へ直接伝え、今後の組織活動やJA運営に反映させることを目的に例年開催しています。青年部遠賀中間支部・西部支部・東部支部の3支部から各支部の役員を中心に盟友が出席しました。冒頭に森克己代表理事組合長が、厳しさを増す農業を取り巻く環境に触れ、JAが独自に取り組む農業振興支援策や事業などを通じて農業者を支えていきたいと挨拶。また、10月に開催された青年部福岡県大会での青年部盟友の活動実績発表や、1分間動画、スローガン2年連続受賞などを称えました。意見交換会では、事前に青年部盟友から取りまとめたJAに対する意見・要望として「生産資材の高騰」「みどりの食糧システム戦略に向けて」「施設の管理運営」などが上がり、常勤役員および各部門部長らが現状報告を交えながら今後の取り組みについて説明しました。JA北九では今回受けた意見・要望を今後のJA運営に反映していきます。

北九トピックス

JA北九での行事や活動をご紹介します

大豆「フクユタカ」収穫はじ まる／JA北九大豆部会

JA北九大豆部会は、11月11日から遠賀郡・中間市で栽培する大豆「フクユタカ」の収穫を開始しました。

収穫を控えた10月27日には、遠賀営農経済センターで大豆刈取前講習会を開催し、収穫に向けたほ場管理の確認や、刈取時の汚損・泥かみによる品質低下を招かないよう、大豆コンバインのオペレーター研修も併せて実施しました。

収穫した大豆は、ライスセンター（穀物乾燥調製施設）で乾燥・調製後、農産物検査員資格を有するJA職員により品質検査が行われ、検査後は豆腐、味噌、油揚げや豆乳などの加工用として出荷予定です。

料理レシピで購入意欲後押し ／JA北九野菜部会かつお菜 出荷組合

北九州市小倉南区でかつお菜を栽培するかつお菜出荷組合は、11月から連日共販出荷を開始しました。アクが少なく、熱を通すと旨味が出るかつお菜は、正月の雑煮はもちろん、おでんや鍋など洋中様々な料理に合う冬の定番野菜。令和4年度は、店頭でかつお菜を手にとった際、様々な食べ方を提案することで消費者の購入意欲を後押し出来るようかつお菜のパッケージを新調。料理レシピを掲載しているJA北九のホームページのQRコードをパッケージに印字しました。12月には掲載する料理レシピの充実を図るため、JA北九女性部や生産者と料理レシピを作成する取組みも計画。JAや生産者と連携し、今後も販売促進・販売力強化に取り組んでいきます。年間約30トのかつお菜を出荷する福岡県最大級の産地となっている同組合では、12月に出荷最盛期を迎えます。

地域の農業を盛り上げよう!! 復活!!農業祭!!／第55回遠賀・ 中間地区農業祭

11月27日、遠賀・中間地区農業祭実行委員会は、遠賀郡芦屋町のボートレース芦屋で、第55回遠賀・中間地区農業祭を開催しました。食と農を通じた地域活性化、地域農業の振興を図るため、行政やNOSAI福岡とともにJA北九も同委員会に主催メンバーとして参加しています。コロナ禍で3年ぶりの開催となった今回、「地域の農業を盛り上げよう!!復活!!農業祭!!」をテーマに、農畜産物の共進会や地域農業振興に功績を挙げた生産者や団体を表彰する記念式典が行われました。

JAや行政による地元農産物や加工品販売のほか、JA北九女性部によるカレー・コーヒール、青年部がついた餅で雑煮を販売。親子で楽しめる野菜重さ当てクイズなど老若男女親子で楽しめるイベントを実施し、当日は多くの来場者で賑わいました。

「福岡県産ロマネスコ」出荷前 ほ場巡回

11月21日、JA全農ふくれん職員、種苗会社職員ら立ち合いのもと、北九州市小倉南区と若松区のロマネスコ生産者のほ場巡回を実施しました。8月下旬頃までに定植を終え、出荷開始を控えたロマネスコの生育状況や病害虫の発生状況などについて確認しました。令和4年度は、気温が高く雨が少なかった影響で害虫の発生などが懸念されましたが、概ね生育は順調で、若松区では11月21日から、小倉南区では11月23日から出荷を開始しました。需要の高い12月中旬の出荷を中心に、2月頃までの出荷を見込んでおり、病害虫防除など栽培管理を徹底していきます。集荷したロマネスコは、福岡県下JAと規格を統一し、「福岡県産ロマネスコ」としてJA全農ふくれんを通じて関東方面を中心に出荷されます。



小倉南区



ボートレース芦屋

お米すくいの
様子

開会の言葉を
述べる森組合長

式典での表彰の様子

女性部のカレー販売



小倉南区

裏面にQRコード



遠賀郡岡垣町

大豆コンバインの
オペレーター研修の様子

／ 知りタイガーの ／ JA虎の巻

【今回のテーマ】

地域によって農地や気象条件など環境も全然違うし、生産されている農畜産物も違うよね。どうやって全国で「持続可能な農業・地域共生の未来づくり」をすすめているの？



多くの地域にとって基幹産業である農業が活性化すれば、関連産業や地域経済にも好循環が生まれ、地域社会全体が元気になっていきます。元気な地域が日本中に増えていくことは、国民全体にとっても、とても幸せなことです！



JAグループサポーター
林修先生

全国各地の特色ある実践がご覧になります。
<https://org.ja-group.jp/challenge/>



その通り！農業を取り巻く環境や課題は地域によって異なります。全国共通の羅針盤であるJA全国大会決議の随所に浮かぶキーワードは「多様性」！

地域によって農業・くらしの目指す姿や課題は多様です。だからこそ、組合員や地域住民の皆さんとの対話をふまえて、その地域の実情に合わせた検討をすすめています。

JA・都道府県・全国が連携し支え合い、これからも組合員や地域住民の皆さんから必要とされるよう、全国で創意工夫ある取り組みをすすめています。

JAグループサポーターの林修先生も応援団の一人です！



役員訪問2022

11月末から12月中旬にかけ、常勤役員による組合員の訪問活動を行い、JA事業や肥料価格高騰対策の周知や農業振興支援策などに関して意見交換を行いました。

皆さんからの声をJA事業に反映させるのがTAC活動であり、今回の役員訪問です。



声をつなぐ!!

TAC通信

TOKOTON ATTE COMMUNICATION

組合員からは、「農家戸数が減っている現状に対して何か手をうたなければ、10年後がない」「野菜が非常に安く、農家経営を維持する為に対策が必要」といった意見や、「中国からの輸入野菜に対して全農等に働きかけて欲しい」「共同利用施設のキャバを拡大してほしい」といった要望の他、農業資材の価格高騰や鳥獣被害、持続可能な地域農業の支援等さまざまな声がありました。



未来につながる自己改革

今回の役員訪問でも高齢化による離農の増大について、様々な意見をいただきました。JAは「10年後の地域農業の姿」について、重要課題のひとつとして考えています。現在、「次世代総点検運動」と題して地域農業の現状確認を始めており、今後、未来の地域農業に向けたJA北九としての戦略をまとめていきます。JA北九は組合員の声に耳を傾け「地域に必要とされる」「地域に根付いた」自己改革を目指しています。今後も引き続き訪問を予定しておりますので皆さんの声をお聞かせください。

「軽油引取税」免税制度の申請手続きについて



免税軽油の代行申請手続きを下記の日程にて行います。

受付日	場 所	時 間
令和5年 1月5日(木)	芦屋支店	9:30~12:00
	水巻支店	13:30~16:00
令和5年 1月6日(金)	遠賀宮農経済センター (遠賀生産センター)	9:30~12:00
	岡垣支店 多目的ホール	13:30~16:00
令和5年 1月10日(火)	中間支店 2階会議室	9:30~12:00
	若松支店 2階小会議室	13:30~16:00
令和5年 1月11日(水)	—	—
	八幡宮農経済センター (八幡購買店舗2階)	13:30~16:00
令和5年 1月12日(木)	曾根宮農経済センター (曾根購買店舗2階)	9:30~12:00
	西中支店 2階会議室	13:30~16:00



申請手続きに必要な書類

- 1 耕作証明する書類 1通
(市役所・役場の農業委員会にて発行)
- 2 印鑑(シャチハタ不可)
- 3 手続き諸費用(300円⇒口座引落し)

※農機具に変更がある場合は①～③にプラスして④、⑤が必要となります。

- 4 農機具のカラー写真
(ポラロイド・デジタルカメラ可)
- 5 上記農機具の販売証明書(購入先発行)

申請手続き等のお問い合わせは
下記までお問い合わせください。

北九州農業協同組合 遠賀西部燃料センター

TEL:093-293-2367

上記日程で来店手続きが出来ない方

受付期間	令和5年1月13日(金)～1月20日(金)まで
場 所	遠賀西部燃料センター
受付時間	9時～16時まで

肥料価格高騰対策事業【春肥】の申請をご検討の皆様方へ

令和5年1月から5月末迄の予約注文書の回覧と取り纏めが早まります

肥料価格高騰対策(国)・ワンヘルス推進事業(県)ともに、現時点で公表(正式発表はR5.1月頃)されているスケジュールでは、春肥の対象期間『R4.11～R5.5』の購入予定の肥料も含めて、2月の申請のお手続きを行わなければなりません。

つきましては、令和5年1月にJAに対して国が主催する説明会の開催後に動き出した場合、作柄等によっては取りこぼすリスクがあることから、**【水稻に限らず昨年実施した春肥『R4.11～R5.5』の予約注文の全てを1月中に取り纏める】**こととさせていただきますので、部会・農事組合等の回覧についてはご理解を宜しくお願い致します。

尚、**国・県の説明会でスケジュール等が変更された場合については、改めて組合員の皆様方へ周知をさせていただきます。**

課税事業者と免税事業者について

課税事業者とは、前々年の課税売上高※1が1,000万円を超える事業者をいいます。免税事業者とは、前々年の課税売上高※2が1,000万円以下の事業者です。課税事業者と免税事業者では、消費税の取り扱いに違いがあります。

※1 農業では主に農畜産物の販売高、作業受託料、使用していた農機等の売却代金が該当します。

※2 前々年の課税売上高が1,000万円以下の事業者も、届出書の提出により課税事業者になることができます。

■ 農家が課税事業者の場合



1,600 円 - 1,500 円 = 100 円を国に納める
(仕入税額控除)

※令和5年10月1日以降は原則としてインボイスが必要

■ 農家が免税事業者の場合



農産物を販売した際の消費税 1,600 円は自身の収入となるが、資材は仕入れた際の消費税 1,500 円は、自らの負担となる

【参考】登録申請の検討にあたり考慮すべきこと

現在課税事業者である	販売は JA に委託（無条件委託）しており共同計算で精算されている	将来的にも直販する予定がないのであれば登録申請の必要性はないとも考えられますが、既に課税事業者になっているので登録申請をしても実務上大きな影響はありません
	上記以外	令和3年10月1日から令和5年3月31日の間に登録申請をした方が良いでしょう
現在免税事業者である	販売は JA に委託（無条件委託）しており共同計算で精算されている	将来的にも直販する予定がないのであれば登録申請の必要性はないとも考えられます
	上記以外	販売額が大きい方は令和3年10月1日から令和5年3月31日の間に登録申請をすることを検討しましょう（ただし課税事業者として申告が必要になります）

インボイス制度に関するお問い合わせは下記までご確認ください

国税庁ホームページ

<https://www.nta.go.jp/>

軽減・インボイスコールセンター

フリーダイヤル 0120-205-553
(平日 9:00 ~ 17:00)



はじまります！

「インボイス制度」

— 令和5年 —
10月1日
より 開始

1「インボイス」とは？
売り手が買い手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。
具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」、「適用税率」及び「税率ごとに区分した消費税額等」の記載が追加されたものを「適格請求書（インボイス）」といいます。

2「インボイス制度」とは？
令和5年10月1日より現行の「区分記載請求書等保存方式」に代えて導入される制度です。正式名称は「適格請求書等保存方式」といいます。
売り手であるインボイス発行事業者は、買い手である取引相手（課税事業者）から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません。（また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります）。
買い手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手（売り手）であるインボイス発行事業者から交付を受けたインボイスの保存等が必要となります。

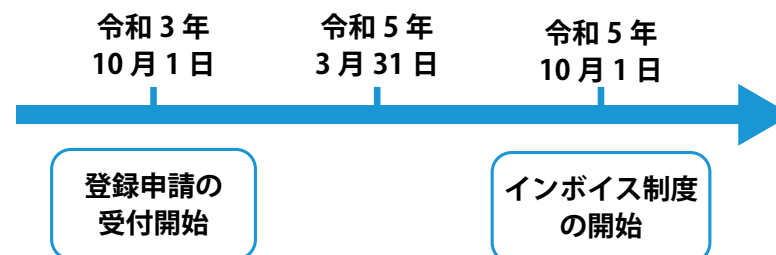


3「インボイス制度」でかわる確定申告
消費税の確定申告をする際、仕入れの時に払った消費税から控除できる「仕入税額控除」がインボイスに記載されている消費税の分しか出来なくなります。

4「インボイス発行事業者となるためには？」
インボイス発行事業者となるためには、消費税の確定申告を行っている「課税事業者」であり、令和5年3月31日までに税務署にインボイス登録申請を行い、インボイス登録事業者の承認を受ける必要があります。インボイス登録申請は、e-TAXなどでも申請が可能です。

■ 登録申請のスケジュール 国税庁リーフレット「適格請求書等保存方式の概要—インボイス制度の理解のために—」を基に作成

令和5年10月1日から登録を受けるためには、原則として
令和5年3月31日
までに登録申請を行う必要があります



なお、登録申請はあくまで任意です。
特に消費税の免税事業者である方は、適格請求書発行事業者として登録されると課税事業者として消費税の申告が必要になりますので、申請の前に慎重な検討が必要です

※免税事業者の方は経過措置により、令和11年9月30日までの間は、年の中途からでも適格請求書発行事業者になることができます

理事会だより

第8回 定例理事会

日時 令和4年11月29日(火)9:30~

場所 本店2階会議室1

全議案が可決、承認されました。

議案

1 信用の供与について

- ①若松支店 固定変動型事業資金
- ②水巻支店 固定変動型事業資金

2 利益相反取引について

3 令和4年度半期ディスクロージャー誌について

4 年末賞与の支給について

報告事項

1 令和4年度10月末主要事業実績について

2 12月行事予定について

3 直売所運営の見直しについて

4 JA北九事業所見学バスツアーについて

5 令和4年度組合員優待券利用状況について

6 その他



なかむら ゆいと 長男 **中村 結翔** くん(4歳) なかむら みお 長女 **中村 滯** ちゃん(6歳)

お父さん・お母さん

なかむら ゆうひ **中村 有翔** さん
みさき **美咲** さん

父母からのコメント

これから、
色んなところに行って
思い出作ろうね!

夫婦 二人 三脚

水巻支店管内

はらだ かずさだ
原田 数定 さん(91)

サヨ子 さん(88)



大きなカブ



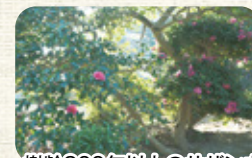
収穫時に発見した
赤ちゃんみたいな大根



大きなマダイの魚拓



数定さんが手入れするお庭



樹齢200年以上のサザンカ

ご近所の方の紹介で出会い、ご結婚された原田さんご夫婦。
もともとご実家が農家だったお二人は、結婚後に本格的に農業をはじめ、水稲や白菜・キャベツなどの野菜を大規模に作付けし、市場などへ出荷していました。
その頃からの栽培技術を活かし、現在は息子さんとともに水稲を約120ア、野菜は約50アの面積に様々な品種を四季を通じて栽培し、ご自宅での販売を中心に、JA北九の直売所などでも販売しています。野菜の販売は口コミで近所へ広がり、取材中も新鮮な野菜を買い求める方が来店されていました。また、撮影で訪れた畑には、丁寧に栽培されたネギやカブが大きく育っていました。お二人は地域の方々に新鮮な野菜を出来るだけ安く提供することをモットーに日々頑張っています。
数定さんの趣味は庭のお手入れで、庭に植えられた立派な松の木や、樹齢200年以上のサザンカの木などが趣きを感じさせます。また、玄関には魚釣りが好きな数定さんが釣った大きなマダイの魚拓が飾られていました。サヨ子さんは月に2回ほど健康体操に通っており、ご友人と会ってリフレッシュするのが楽しみだと話してくださいました。
今後の目標をお伺いすると「夫婦仲良く、出来るところまで農業を続けていきたいね」と元氣な笑顔で応える原田さんご夫婦でした。

くらしに1粒の 豆知識

契約相手は? 解約の条件

定期購入?



SNS上の広告がきつかけとなるトラブル
SNS上の広告がきつかけとなるトラブルは多いです。SNSで広告を見て一回だけのつもりで注文したが、定期購入となっていて解約できないといったトラブルです。契約の際には必ず解約の条件なども含めて確認しましょう。

● SNS上で知り合った相手からの誘いがきつかけとなるトラブル
● 個人間取引のトラブル
の3種類があります。

国民生活センターに寄せられるSNS(会員制交流サイト)絡みの消費トラブル相談は、増加傾向にあります。特に50歳以上からの相談は、2010年度から19年度にかけて30倍以上と大きく増加しています。相談内容は主に、
● SNS上の広告がきつかけとなるトラブル
● SNS上で知り合った相手からの誘いがきつかけとなるトラブル
● 個人間取引のトラブル

SNSの詐欺被害。 大人が気を付けたいこと

SNS上で知り合った相手からの誘いがきつかけとなるトラブル
SNS上で知り合った相手からの誘いがきつかけとなるトラブルも増えています。

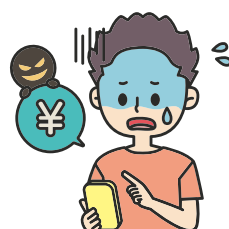
個人間取引のトラブル

「チケットや商品を譲る」という書き込みを見て支払ったが、チケットや商品が届かないなどの、SNS上で知り合った相手との個人間取引のトラブルにも注意してください。

困ったときには 早めの相談が大切

困ったときや悩んだときには、一人で抱え込まずに相談しましょう。家族や友人などいざというときに相談できるようにLINEなどで繋がっておくと安心です。消費関係のトラブルは、消費生活センター(電話188)などに相談しましょう。

早ければ早いほど対処できる可能性が高くなるので、心配なことはぜひ、相談してください。



合馬七草

1月7日の「人日の節句」に一年の無病息災を願い、食べる七草粥。お正月のおせち料理やお酒で弱った胃を休める効果も期待されています。

七草粥には、北九州市の合馬地区で丹精込めて栽培された七草が1パックにまとまっていて調理しやすい「合馬七草」がオススメです。

「合馬七草」は大地の恵み西中店などのJA北九の直売所のほか、北九州市近郊の量販店などで販売予定です。

体にやさしい

七草粥

材料(2人分)

七草……………1パック
ごはん……………150g
水……………500mL
塩……………お好みで

- ① すずな(カブ)すずしろ(ダイコン)から順に七草をサツと茹で(30秒ほど)、水洗いして水を切ります。
- ② すずなとすずしろの根の部分は薄切りにし、葉とほかの七草は1cm幅程度に切ります。
- ③ 鍋に水(500mL)とごはんを入れ、中火で煮立たせ、煮立ったらさらに5分程度、弱火で煮ます。
- ④ ③に②を入れて再度ひと煮立ちさせたら塩を入れ混ぜ合わせ、器に盛って完成。

弱火で煮る時間は粥の柔らかさのお好みで調整してOK。七草と一緒に中華スープの素や溶き卵などを加えて中華風にアレンジしても食べやすくてオススメです。

家族館

遠賀駅前斎場

ご自宅感覚でおくつろぎいただける完全貸切型の家族専用会場です。

家族葬から一般葬まで、多様なニーズにお答えします。

葬儀事前相談・無料お見積り承ります。

事前予約制 館内見学ご来館についてお願い

感染予防対策として事前にご予約をいただいております。ご来館をお願い申し上げます。ご予約はお電話にて承りますので下記の番号へご連絡下さい。お客様へご不便をおかけ致しますが何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

JA北九やすらぎ会館

海老津斎場	水巻斎場	遠賀駅前斎場
フリーダイヤル 0120(282)505	フリーダイヤル 0120(202)699	フリーダイヤル 0120(293)404
若松斎場	小倉斎場	八幡斎場
フリーダイヤル 0120(791)303	フリーダイヤル 0120(422)731	フリーダイヤル 0120(619)570

http://www.ja-kitakyu.or.jp/

おたよりコーナー

22-11月号の深町秀さんの農の匠の記事で、農業に対する想いやこだわり、写真の深町さんの笑顔に感動しました！これから応援しています！
(八幡東区 Y・Sさん)

農業への想いはもちろん、JA職員の大先輩である深町さんへの取材はとても勉強になりました！

楽菜クッキングの「サツマイモ入りミルク赤飯」さっそく作ってみました！美味しかったです。私のレパートリーになります。
(小倉南区 H・Tさん)

楽菜クッキングは密に進化しています！酪農を応援する牛乳消費レシピや、農家直伝の料理レシピなどを少しずつ紹介していきますので、今後もお楽しみに！

愛犬の紹介を見て、私もインコを飼っています。言葉もしゃべれるし、私の言うことがわかる鳥で、自分は人間だと思っているみたいです。
(小倉南区 M・Tさん)

私もインコを飼っています(笑)22-11月号で紹介させていただいた渡邊さんの愛犬 夏子ちゃんがとても可愛くて、私も新たな家族をお迎えしたい気持ちが膨らんで大変でした(笑)

フォトスケッチは他の地域の活動を写真で見れて楽しいです。
(遠賀郡岡垣町 K・Hさん)

いつもありがとうございます！これからも管内の生産者の皆様の取り組みやイベントを掲載していきます！

訃報

令和4年11月の葬儀のうち、喪主の方の承認をいただいた故人名を掲載しております。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

加藤チアキ 様 八幡西本城 神屋ウメノ 様 岡垣町大字上畑

1月の無料税務相談会

※ご相談希望の方は事前に電話でご予約ください

対象地区	日程	場所	相談時間	連絡先
西部地区	1月6日(金)	不動産センター (八幡西区穴生1-8-2)	9時~12時	☎644-0233
遠賀中間地区	1月10日(火)	遠賀支店 (遠賀町今賀631-5)	9時~15時	☎293-2500
東部地区	1月13日(金)	西中支店 (小倉南区徳吉西1-4-11)	9時~12時	☎451-1014



ATM廃止のお知らせ

ご利用終了日時

令和4年12月30日(金) 13:00

廃止 ATM	最寄りの店舗
旧二島支店 ATM	若松支店 TEL 093-741-1121
旧戸畑支店 ATM	大蔵支店 TEL 093-652-1516
旧岡垣東部支店 ATM	岡垣支店 TEL 093-282-0107
旧朽網支店 ATM	管根支店 TEL 093-471-7021
陣原 ATM	折尾支店 TEL 093-691-3137
かつばの里八幡店 ATM	香月支店 TEL 093-617-0059
ゆめマート管根ATM	管根支店 TEL 093-471-7021

● JAのキャッシュカードでお取引できる主な金融機関

県内JA・県外JA・福岡銀行・三菱UFJ銀行・セブン銀行・ローソン銀行・イーネットATM・ゆうちょ銀行・他提携金融機関

● JAでのお取引（給与振込・年金振込・正組合員）に応じてコンビニエンスストア・ゆうちょ銀行提携ATMご利用時の手数料が「一部無料」となるサービスを行っております。

クロスワードパズル

出題：ニコリ

ヨコのカギ

- 正月に飲む薬酒。お——気分がなかなか抜けない
- 髪の毛の渦巻き
- エッフェル塔がある都市
- 練り物やダイコンを煮込んで作ります
- 自分より後に生まれた人はみんなこれ
- 食事の管理や指導を行います
- 去年はナスの——がとても良かった
- 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
- 毛筆でしたためることも
- 大学入学共通テストは国公立大学だけではなく——大学も利用しています
- 計画のこと。お得な宿泊——
- 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
- 、ニタカ、ミナスビ

タテのカギ

- 初詣で、受験を控える子の難関——を祈願した
- 2つで1組の——茶わん
- 客のためにワインを選びます
- 師匠の下で学びます
- 親から子へ受け継がれます
- ・中期・末期
- 年賀状によく書かれる2文字の熟語
- 湖に張った氷に穴を開けて楽しむことでもあります
- 登山やキャンプで使う寝袋
- コンコンと鳴く動物
- 警察は原則として——不介入です

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

クイズ応募者の中から抽選で3名様にプレゼント！

読者プレゼント

直売所・購買店舗でも使える「農協全国商品券」1000円分

立花 幸枝 様
川上ひろこ 様
大内めぐみ 様

11月号の答え

アカワイン

プレゼント応募・お便り投稿方法

①住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号
⑤クイズの答え⑥「きたきゅう」に対するご意見ご感想を必ずご記入の上、次の宛先までご応募ください。

ハガキ 〒807-1263 北九州市八幡西区金剛2丁目3-3 農協だより「きたきゅう」読者のページ係

FAX 619-2381

メール kouhou@ja-kitakyu.or.jp

応募締切 1月24日(火) (消印有効)

※個人情報、賞品の発送のみに使用します。
※お便りは割愛または補足させていただくことがあります。

令和4年12月号の訂正について

広報誌令和4年12月号16ページに掲載しておりました「令和4年度年末年始の店舗営業について」の内容に誤りがございましたので、下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

事業所	12月				1月			
	28日水	29日木	30日金	31日土	1日水	2日木	3日金	
本店・支店(窓口)	○	○	○	休み	休み	○	○	
不動産センター	○	○	○	休み	休み	○	○	
遠賀・若松・八幡・東部営農経済センター	○	○	○	休み	休み	○	○	
小倉育苗センター(母原)	○	○	○	○	○	○	○	
遠賀・若松・八幡・西中・管根・門司購買店舗	○	○	休み	休み	休み	○	○	
農機センター	○	○	休み	休み	休み	○	○	
遠賀・東部燃料センター	○	○	○	休み	休み	○	○	
やさしい畑おなが店・なかま店・みずまき店	臨時営業	○	○	休み	休み	休み	○	
かつばの里若松店・八幡店	臨時営業	○	○	休み	休み	休み	○	
大地の恵み西中店	臨時営業	○	○	休み	休み	休み	○	
大地の恵み管根店	○	○	○	休み	休み	休み	○	
JA北九絆ファーム	○	○	○	休み	休み	○	○	
やすらぎ会館	○	○	○	○	○	○	○	

【誤】
JA北九絆ファーム
12月28日(水)~
1月6日(金)
全日通常営業と記載

【正】
JA北九絆ファーム
12月28日(水)~
12月30日(金)まで
通常営業

12月31日(土)~
1月3日(火)まで
休業

1月4日(水)から
通常営業

お問合せ先 北九州農業協同組合
総合企画課広報担当
TEL：093-619-2369

JA無担保 住宅・リフォーム ローンプラス



固定変動選択型
特別金利 **1.00%** 年利
(保証料別)

≡ 最大引下げ後金利 ≡

0.70% 年利
(保証料別)

金利引下げ条件

1項目該当により0.3%引下げ

- 給与振込をされている方
- 年金振込をされている方

2項目該当により0.3%引下げ

- JAネットバンクにご登録されている方
- JAカードをご契約の方(新たにお申込みいただける分を含みます)
- 定期貯金を50万円以上お預入されている方
- 他金融機関からの借換をされる方
- ふくおか型長期優良住宅・住まいの健康診断の認定を受けられている方、エネファーム・オール電化・ホットメリットにされている方またはされる方
- 口座振替(電話、電気、NHK、ガス、水道・下水道)のうち2種類以上を口座引き落としされている方(JAカード決済の電気・電話料金も含みます)
- JAにて小口ローンがある方(借換も可)
- 正組合員の方

【融資金額】

500万円超～1,500万円まで

無担保

団信付

※融資金額・融資期間等
によっては加入を求め
ない場合があります。

お借入期間 最長20年

基準金利

3年 固定金利 年利 **2.35%** **5年 固定金利** 年利 **2.40%** **10年 固定金利** 年利 **2.40%**

変動金利 年利 **4.125%**

※お借入時に組合員に加入していただきます。
※適用金利は原則、毎月見直しを行い、市場金利の動向によっては金利を変更することがあります。
※変動金利型のお借入後の金利につきましては、年2回見直しさせていただきます。
※お借入れ時、繰上げ返済時、返済条件変更時には、別途当JA所定の手数料が必要となります。
※返済額の試算を希望される場合は、当JA窓口にお申し出ください。
※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。
店頭に説明書をご用意しています。詳しくは当JA窓口におたずねください。

さらに4つの特典

- お申込日・お借入日どちらか低い方の金利を適用! (注1)
- 当初固定期間終了後(固定変動選択型適用時) **1.1%引下げした金利を適用!** (注2)
- 一般団信および一部の特約団信は当JAにて負担
- 一部繰上返済手数料無料!

(注1) 正式審査お申込み受付から7ヶ月以内のお借入については正式審査お申込日・お借入日の低い方の金利を適用させていただきます。ただし、事前審査のお申込を除きます。(注2) 当初固定期間終了後は終了時点で当JAが設定する固定変動選択型金利(変動金利または固定金利)の基準金利から1.1%引下げした金利を適用させていただきます。

※変動金利を選択される方は窓口にてお問合わせ下さい。

取扱期間: 2022年10月1日(土)～2023年3月31日(金)



QRコード
JA北九の
ホームページ
はこちらから。